



美術を語る 「宮芳平」

2009年 11月 29日 日 13:30 開場 14:00 開始

茅野市美術館では、長年、諏訪二葉高校や岡谷東高校などで美術教諭を務めた宮芳平(1893-1971)について、宮芳平の三男・宮晴夫 夫人である宮紀枝氏と、歩みの会会員の平島佐一氏をお招きしてお話いただきます。

新潟県に生まれ画家を志した宮芳平は、東京美術学校(現東京藝術大学)へ入学します(後に中退)。在学中、文展での落選理由を聞くため審査委員長・森鷗外を訪ねたことから小説のモデルとなり、また知遇を得ます。後に中村彝に師事し、諏訪へ教諭として赴任、長い教諭生活の中で多くの作品が生まれ、さらに友人に送られ続けた個人通信誌『AYUMI』が作られます。退職後は欧州での取材から聖地巡礼シリーズが描かれます。これらの歩みを振り返りながら、ゲストと共に、今回初めて宮芳平を知る方や教え子などの多くの皆様と、宮芳平について語ることができれば幸いです。

- ゲスト：宮紀枝(宮芳平三男 宮晴夫 夫人)、平島佐一(歩みの会 会員) ※都合によりゲストが変更となりました。
- 会 場：茅野市民館 アトリエ ● 料 金：入場無料(事前申込不要)
- 問合せ：茅野市美術館(茅野市民館内・JR茅野駅東口隣接) Tel 0266-82-8222
〒391-0005 長野県茅野市仲町1番22号

主催：茅野市美術館

平成 21 年度 第 3 期 収蔵 作品 展 教壇に立った作家たち

10/10(土)-12/6(日) 9:00-19:00 入場無料

茅野市美術館常設展示室 火曜日休館